

パブリックコメントの結果及び対応の概要

1 実施方法

- 実施期間：平成28年1月18日（月）～平成28年2月16日（火）
- 閲覧方法：市ホームページ、田原市役所（市民課前情報コーナー、街づくり推進課）
赤羽根市民センター、渥美支所、中央図書館

2 パブリックコメント実施結果

- 17件の意見提出（提出者数：1名）

3 パブリックコメントの対応方針

- 「計画に反映させた意見」と「計画に反映させなかった意見」に分類し、「計画に反映させた意見」に分類したものについては、本計画内で対応しました。（P. 1）

提出された意見と市の考え方

■計画に反映させた意見

No.	該当ページ	提出された意見	公表(案)
1	2	前回のマスタープランでは人口減少に基づくコンパクトシティを進めていたが、今回のマスタープランでは人口減少を抑制する計画に大きく変更されているが、最初の背景にもう少し方針の変更を記載してください。	ご意見を踏まえ、背景に内容を反映しました。
2	28	図 36 で赤羽根市街地と赤羽根土地区画整理事業地が分かるように縮尺を調整してください。	ご意見を踏まえ、縮尺を調整して掲示しました。
3	35	その他の課題で、景観について記載してください。	ご意見を踏まえ、景観に関する課題を追加しました。
4	95、116	図 104 に記載がある国道 259 号バイパス事業化を、図 69・図 87 にも記載してください。	ご意見を踏まえ、図を修正して掲示しました。
5	97	図 70 に中央公園を記載してください。また廃止になった保健所は削除してください。	ご意見を踏まえ、図を修正して掲示しました。

■ 計画に反映させなかった意見

No.	該当ページ	提出された意見	公表(案)
6	8	図 5・6 に田原市が建設促進している浜松三ヶ日・豊橋道路を記載してください。	愛知県が定めている計画の資料を引用しているため、原案のとおりとします。
7	38	図 39 に田原市の重要な玄関口のフェリーと観光地の伊良湖交流拠点を追加してください。	図 39 は市街地と集落等が機能を適切に分担しながらネットワークによってつながれた姿を意図している図であるため、原案のとおりとします。
8	—	内閣府が発表している南海トラフ地震の被害想定では、深夜に津波が襲来した場合、昼間の 3 倍以上の被害が出ると予測している。特に表浜は、地震発生から 10 分程度の間、行政や他者に頼ることなく、各個人が自主的に即座に避難できるようにしなければならない。そのためには、停電となった暗闇の中で、高台などの安全な避難先へと誘導する照明が必要です。短期間で低コストで実施できる高台避難誘導照明の導入をお願いします。	ご意見については、別の計画で検討する内容であるため、参考意見とし、原案のとおりとします。
9	58, 59	国道 259 号線バイパスが開通したことにより、田原市のメインロードは旧国道 259 号線（田原中央線）から国道 259 号線バイパスに移り変わりました。しかし田原市街地は田原萱町交差点を起点に考えられていますが、バイパスからの視点（来訪者からのルート）がありません。田原市街地へのルートは神戸蔵王線がありますが、田原中心市街地の外郭を通っている姫島港線をバイパスまで延伸させ、田原中心市街地を囲うような環状道路を形成してください。	都市計画道路の見直しに関しては、総合的に判断し、原案のとおりとします。
10	33	土地利用の課題について、市街化調整区域は人口減少が激しく、将来の地域コミュニティの維持が難しくなる恐れがある。市街化調整区域は市街化を抑制す	「1)市街地・集落の課題」において、“本市の市街化調整区域は、市域面積の 9 割を占め、総人口の 6 割が居住しているが、市域西部等で人口減少や高齢化が顕著と

		べき区域となっているが、人口減少社会において特に渥美地域・赤羽根地域は市街化を抑制するような市街地の拡大は起きていない。その旨を記載してください。	なっており、集落環境の維持が困難になると予測されているため、対応が求められる。”としており、この課題認識の中で、ご意見の主旨は包含していると考えます。
11	53	人口減少社会の中での市街化調整区域のあり方や既存集落内での建築を行い易い制度設計をしてください。	「3. 市街化調整区域の土地利用の方針」の「1) 秩序ある土地利用の実現に関する方針」において、“今後、住民主体により地区別構想を策定する中で、公共交通のアクセス性、地域活力の維持、防災安全性の強化の視点から必要に応じて市街化調整区域地区計画の適用を検討”する旨を既に記載しています。
12	—	農地内でポツ建ちの建物が見られるので、ポツ建ちが起きないよう農地内に建築制限等を設けてください。	ご意見については、参考意見とし、原案のとおりとします。
13	37	都市づくりの理念の中か他の所に、田原市博物館の研究紀要第4号の「渥美半島の集落の分布」の内容を記載してください。	ご意見については、各集落のまちづくりを進める際の参考意見とし、原案のとおりとします。
14	—	表浜は、塊村が等間隔に連なる「連珠状集落」を形成しており、昔の営みの中心である地引網漁を基にした集落がそのまま維持されている。 前回のマスタープランでは、集落を校区の中心集落にまとめる「コンパクトな町づくり」を指向していたが、特に表浜集落は元々集落がコンパクトに形成されている。その中で集落をどのようにするか検討してください。	ご意見については、各集落のまちづくりを進める際の参考意見とし、原案のとおりとします。
15	—	田原駅前通り線の未整備区間（吉胡交差点周辺）を整備してください。	ご意見については、参考意見とし、原案のとおりとします。
16	116	赤羽根港周辺は津波被害の発生により、浸水被害や道路の寸断の恐れがあるので、国道42号線の嵩上げをしてください。	赤羽根漁港周辺については、かさ上げではなく津波防護施設の整備により対応する予定であるため、原案のとおりとします。
17	33	市街地の課題について、田原市街地の地価は高い。田原市の土地の供給量が少なく、隣の豊橋市は供給量も多く、安い	ご意見については、参考意見とし、原案のとおりとします。

	<p>物件も多いので、インターネット時代では簡単に比較検討出来てしまう。田原市街地で坪 20～35 万円、福江・赤羽根市街地で坪 10 万円、市街化調整区域で坪 5 万円です。田原市街地の地価なら、豊橋市でそこそこの土地が見つかるので、豊橋市に人が移ってしまう。</p>	
--	---	--